

欧米の進出と 日本の開国

2. 産業革命と19世紀のヨーロッパ
教科書P148 - 149

産業革命とは

技術の向上による産業と社会のしくみの変化

産業革命がおこるまで

インドから手織り綿織物がイギリスに輸入される



イギリス国内でも質の良い綿織物がつくれないのか？

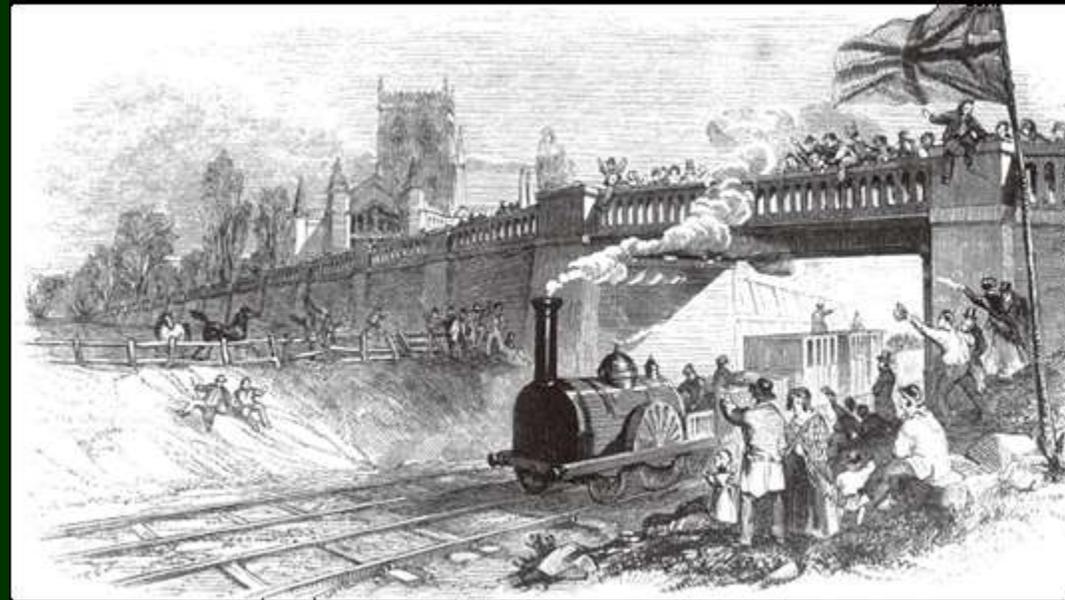
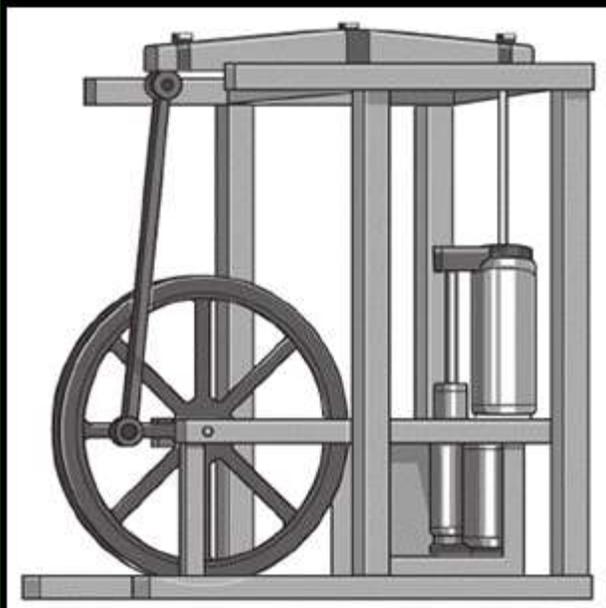


産業革命とは

イギリスではじまる

イギリスは「世界の工場」と呼ばれた

蒸気機関の開発 鉄道の開通



社会のしくみの変化

資本主義

- ・利益の拡大を目的とする
- ・経営者が労働者を雇うしくみ

長時間労働
低賃金

労働組合

社会のしくみの変化

社会主義

- ・ マルクスが主張
- ・ 資本主義を批判

社会主義

儲けたお金は
すべて国が管理
みんな平等



土地もお金も道具も
国家が管理

社会のしくみの変化

資本主義

- ・利益の拡大を目的とする
- ・経営者が労働者を雇うしくみ

社会主義

- ・マルクスが主張
- ・資本主義を批判

19世紀のドイツ

- ドイツの地域は大小さまざまな国があった



- プロイセンの首相**ビスマルク**が周りの国々をまとめ、ドイツ帝国という国家を成立

ビスマルク

